

保健師	6人 (入会率 4%)
助産師	14人 (入会率25%)
看護師	1,051人 (入会率39%)
准看護師	91人 (入会率13%)
合 計	1,162人 (入会率33%)

CONTENTS ① ご挨拶/令和7年度 東広島・竹原支部 支部役員 ②・③ 研修報告 ④ 支部総会

ご挨拶 Greeting

支部長あいさつ



支部長
重森 裕紀子
井野口病院

平素より当支部活動の運営にご支援、ご協力をいただきありがとうございます。このたび支部長を拝命いたしました井野口病院の重森裕紀子と申します。今年度、東広島・竹原支部の役員は私を含め4名が交代となりました。なにぶん不慣

れでご迷惑をおかけすることがあるかもしれませんが、よりよい支部活動が実施できるようにしていきたいと思います。今年度、様々な分野の講師を招き、地域に貢献できる知識・技術を習得できるような研修会を多数予定しております。看護の力で地域を盛り上げていけるよう愉しく活動していきたいと思っています。今後も会員の皆さまのお力になれるよう努めて参りますので、どうぞよろしくお願い致します。

令和7年度 東広島・竹原支部 支部役員

山口
(財務)

花岡
(総務)

林
(社会経済)

岩川
(総務)

小川
(教育)

仲伏
(総務)



川崎
(教育)

光沖
(副支部長)

田中
(地区理事)

重森
(支部長)

森本
(副支部長)

令和7年度 研修報告

研究事業

「看護研究サポート講義」令和7年7月16日(水)

「看護研究過程における助言(計3回)」令和7年8月20日(水)・9月17日(水)・10月15日(水)

「看護研究発表会」令和7年度1月開催予定

講師 広島国際大学 看護学部看護学科 特任教授 吉兼 伸子氏

担当 川崎

広島国際大学 特任教授の吉兼伸子氏を講師にお迎えし、4施設の看護研究サポートを行っています。

7月には「看護研究のすすめ方」と題し講師による講義を行いました。講義の後、2施設とも講師へ熱心に質問や相談をし、積極的な意見交換が行われていました。8月以降は、3回にわたり助言、指導の機会を計画しています。来年1月には研究発表会を予定しております。



進路相談会

開催 令和7年7月31日(木)

担当 花岡

令和7年度の進路相談会が7月31日(木) 独立行政法人国立病院機構 東広島医療センターにて、ふれあい看護体験の貴重な時間を使わせていただき実施いたしました。

30名の高校生の参加があり、DVD「ナースなひととき」「出会いはある日突然に」「看護大学と看護専門学校」の3本の上映の後、役員1名、高校生10名の1グループとなり体験談・進路相談を行いました。

参加した高校生からは『専門学校と大学の違いは何ですか?』『専門学校と大学の違いは何ですか?』『実習は大変ですか?』等のたくさんの質問がありました。参加者のほとんどが大学への進学を希望しており、「養護教員か看護教員になりたい」「保健師になりたい」「フライングナースになりたい」等、希望進路も様々でしたが、全員が看護師を志していらっしゃいました。

進路相談会を通してより興味・関心をもっていただいたように感じました。



社会経済福祉に関する研修会 「パーソンセンタードケア」研修会

開催 令和7年9月5日(金)

講師 県立安芸津病院 認知症看護認定看護師 小早川 由佳氏

担当 林

令和7年9月5日(金) 県立安芸津病院 認知症看護認定看護師 小早川由佳氏をお招きし「パーソンセンタードケア」の研修会を開催いたしました。

講義では、認知症の概要、パーソンセンタードケアについて “一人の人間”として尊重し、その人の立場に立ってケアを行うことの大切さを改めて学びました。

事例検討では、パーソンセンタードケアの実践に向けて、援助者中心になりがちな思考を本人中心の思考に転換し、課題解決に導くためのツール「ひもときシート」を用いグループワークを行いました。本人の言葉や行動の意味を理解することにより、本心に望んでいること、気持ちに添ったケアについて考える時間となりました。

アンケートでは「グループワークで色々な人の意見が聞けてよかった」「実践に繋がる学びが得られた」と前向きな意見が多く聞かれました。限られた時間の中ではありましたが、和気あいあいと意見交換でき、学びの多い、実りある研修会となりました。



交流事業 「ストレスの向き合い方と笑いヨガ」

開催 令和7年9月24日(水)

講師 医療法人社団 二山会 宗近病院 堀 将博氏

担当 森本

令和7年9月24日、医療法人社団 二山会 宗近病院の堀 将博氏をお迎えし、「ストレスの向き合い方と笑いヨガ～笑いヨガを体験してみましょう～」を開催いたしました。

座学にてストレスの理解と、ストレスとどう向き合うか、自動思考記録表を用いて学びを深めました。認知や行動を変えることでストレスを小さくすることができるということで、「笑いヨガ」を実践しました。体を動かしながら笑うことで、体幹や表情筋が使われ、呼吸が深くなり脳にいい影響をもたらします。参加者全員で円を作り、手拍子でリズムを作りながら「はっはっは」と声を出し、笑いました。はじめは表情が硬く緊張も見られましたが、徐々に表情も柔らかくなり、リラックスし笑いの効果を実感できたのではないかと思います。



令和7年度 東広島・竹原支部総会

令和7年4月26日（土）東広島商工会議所にて東広島・竹原支部総会を開催いたしました。令和6年度の活動報告・決算報告ならびに令和7年度の事業計画、収支予算についての説明があり、すべてにおいて承認されました。

5名の新役員の方々が選任され、就任いたしました。役員一同、皆様のお力となることができるよう頑張っ
て努めていきたいと思っております。



まちの保健室

昨年度までフジグラン東広島店2階にて開催しておりました「まちの保健室」ですが、今年度より開催場所を変更し、ショージR375バイパス店で開催しております。

毎回、いろんな方が利用してくださり、感謝しております。これからもまちの保健室が地域に根差した活動となるよう積極的ななかかわりを続けていく予定です。無料で血圧測定や健康相談を行っておりますので、ぜひお立ち寄りください。

場所 ショージR375バイパス店 入り口付近にて

日時 毎月 第3水曜日 14:00～16:00
※3月・8月・12月を除く



東広島・竹原支部 今後の研修予定

- 11月17日(月) 救急蘇生
- 12月12日(金) タクティールケア
- 令和8年
1月19日(月) 看護研究発表

詳しい日時、開催場所については、後日、各施設および広島県看護協会のホームページを通してご案内させていただきます。



昨年度の救急蘇生研修の様子

編集後記

会員の皆様のご協力により、今年度も東広島・竹原支部の広報誌を発行することができ安心しております。

今後も研修予定にもありますように東広島・竹原支部では研修を実施していく予定です。また、1月には看護研究発表会も予定しており、皆様の看護の向上に努めてまいります。

これから、寒い時期になりますが、お体に気をつけながら、心も体も温かくなることがたくさんありますように。

〔発行日〕 令和7年10月発行 〔発行責任者〕 重森 裕紀子

〔発行所〕 公益社団法人広島県看護協会 東広島・竹原支部 〒739-0014 東広島市西条昭和町12-49-402 TEL.082-422-8858